59 飯舘村（いいたてむら）

コード番号 075647 ／ 類型 I－0

村章

所在地	〒960－1892 相馬郡飯舘村伊丹沢字伊丹沢580番地１
所在地標高	海抜 489.00m
TEL	0244－42－1611
FAX	0244－42－1601
URL	https://www.vill.iitate.fukushima.jp/
キャッチフレーズ	美わしく 清らかな村 いいたて
村花	やまゆり
村木	あかまつ
村鳥	うぐいす

PRキャラクター：イイタネちゃん

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
村長（２期）	杉岡 誠（すぎおか まこと）	令和10年10月26日	805.0千円
副村長	中川 喜昭（なかがわ よしあき）	令和11年１月７日	650.0千円
議長	佐藤 眞弘（さとう まさひろ）	令和11年９月29日	300.0千円
副議長	佐藤 健太（さとう けんた）	令和11年９月29日	251.0千円	

村の概要

（自然条件）
飯舘村は、福島県浜通り地方の北部に位置し、緑豊かな自然に恵まれた面積230.13平方キロという広大な地域を有する。村の中央を流れる新田川とその支流、北部を流れる真野川とその支流に沿って農地が広がり、美しい田園風景が一望できる亜高原地帯である。標高220～600メートルに位置し夏は涼しく、冬は降雪が少なく、数年に一度訪れる氷点下20度の朝にはダイヤモンドダストをみることもできる。

（産業・経済）
現在村では、農地中間管理事業を活用した農地の無償貸与など先駆的な取り組みを進め、水稲、飼料作物、ソバなどの土地利用型作物による高収益・大規模農業を推進している。また、意欲の高い若手新規就農者などによるアルストロメリアなどの花卉栽培、行者ニンニク・葉わさびなどの特徴ある作物の栽培が進む。さらに30～40代の若手畜産農家が中心となって、「飯舘牛」の再生・新生に向けた良質な黒毛和牛の繁殖・肥育に励んでいる。
また、新たな「なりわい」創生の一環として、村を含む浜通りをはじめ県内全域の「里山の再生」につながる「木質バイオマス発電事業」を進めている。

（観光・文化）
「道の駅までい館」は花をシンボルにした復興拠点として建てられた。令和２年には「ふかや風の子ひろば」がオープンし、村のにぎわいづくりに貢献している。

（伝統行事・伝統芸能）
悠久の時の流れの中で育まれた郷土芸能は、今も現世代に継承され、田植え踊り（県指定無形民俗文化財）や三匹獅子舞などが多数残っている。田植え踊りは、村内18地区に伝承されている。

（特産品）
米、和牛、そば、インゲン、アスパラガス、行者ニンニク、かぼちゃ、高原野菜、葉わさび、えごま、なたね、ブルーベリー、あぶくまもち、トルコギキョウ、リンドウ、宿根カスミソウ、スターチス、アルストロメリア、なつはぜ、おこし酒、大吟醸飯舘、そば焼酎「山中郷」、どぶろく（特区）、御影石

（区域指定の現状等）
原発事故の影響による全村避難は、平成29年３月31日、帰還困難区域を除き避難指示が解除された。その後、令和５年５月１日に帰還困難区域の特定復興再生拠点区域と区域外の一部で、避難指示が解除された。
村民の避難状況は令和７年２月１日現在、県内に2,839人、県外に142人、村内には1,511人が居住している。

R８年度重点事業

（震災以外）	○地域おこし協力隊活動業務	129百万円
〃	○生活応援商品券事業業務	111 〃
〃	○広葉樹林再生事業業務	60 〃
〃	○機構集積協力金	54 〃
（震災関連）	○深谷地区産業団地整備等業務	4,065 〃
〃	○水稲育苗施設関係業務	923 〃
〃	○ふくしま森林再生事業業務	460 〃
〃	○農業基盤整備等事業	386 〃

主な地域開発区域指定状況

辺地 ／ 過疎 ／ 準過疎 ／ 山村 ／ 豪雪 ／ 特豪 ／ 農産 ／ 特農 ／ 原発

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
H17年国調	6,722人	994人	1,888人	1,740世帯	103世帯	230.13㎢
H22年国調	6,209人	792人	1,865人	1,734世帯	130世帯	人口密度
H27年国調	41人	0人	41人	1世帯	0世帯	20人/㎢
R2年国調	1,318人	34人	755人	627世帯	133世帯	
R7.1.1住基	4,506人	306人	2,063人	1,793世帯	高齢化率	45.78% 県下9位

産業別就業人口(R2年国調)	第１次産業	第２次産業	第３次産業	一人当り分配所得(R４年)
	（26.2%）122人	（33.8%）157人	（40.0%）186人	9,245千円 県下2位

有権者数 R8.3.1：男 2,040人 ／ 女 1,891人 ／ 計 3,931人

議員	(旧)法定上限	条例定数	衆議院議員選挙区
	現員 10人 ／ 任期	令和７年９月29日	第４区

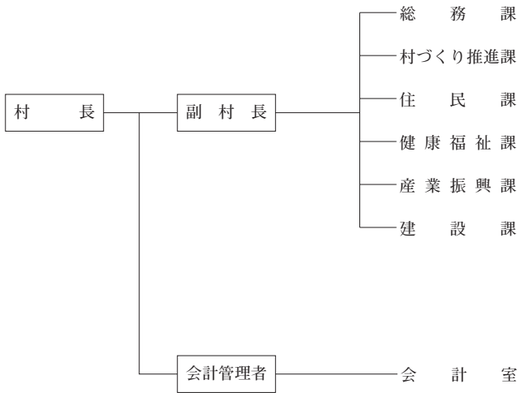
村の沿革

昭31.９.30合併　大舘村、飯曽村

総合計画等の策定状況

名称	策定年月日	計画期間
飯舘村第７次総合振興計画	令和７年12月15日	令和８年度から令和17年度まで

組織機構



一部事務組合等への加入状況

相馬地方広域市町村圏組合

職員数

一般行政職員 52人 ／ 教育職員 3人 ／ 技能労務職員 0人 ／ その他 14人 ／ 条例定数 81人

R８合計 人（企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、１年を超えて勤務する定数外職員を含む。）

	R４	R５	R６	R７
職員総数	72人	71人	69人	106人

財政(普通会計)

(1) 決算　（千円）

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高
R４決算	14,008,548	12,598,687	1,409,861	1,009,898	933,213	13,256,112	3,043,901	2,797,460	4,695,383
R５決算	18,673,376	18,002,286	671,090	450,974	▲ 558,467	11,401,732	3,594,358	2,527,676	333,285
R６決算	13,641,845	12,550,864	1,090,981	863,630	413,346	10,714,744	3,845,048	2,252,386	378,540

(2) 指標（　）は類似団体　（千円・%）

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率	
				実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考(事業名等)
R４決算	(2,429,371) 2,976,030	(0.19) 0.27	(83.0) 76.4	－	－	(7.5) 6.6	－		
R５決算	(2,456,466) 2,957,782	(0.18) 0.25	(84.2) 77.8	－	－	(7.7) 6.4	－		
R６決算	(2,524,150) 2,974,235	(0.18) 0.25	(85.3) 75.2	－	－	(8.0) 5.9	－		

(3) 主な歳入（　）は構成比　（千円・%）

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
R４決算	(4.3) 608,640	(24.0) 3,365,799	(22.1) 3,100,004	(9.6) 1,342,495	(0.8) 111,000	(39.1) 5,480,610	(100.0) 14,008,548
R５決算	(3.0) 555,768	(21.1) 3,936,598	(18.2) 3,401,202	(8.9) 1,657,026	(0.6) 108,802	(48.3) 9,013,980	(100.0) 18,673,376
R６決算	(4.0) 544,390	(28.1) 3,833,283	(25.4) 3,462,186	(10.7) 1,460,151	(0.6) 83,725	(31.2) 4,258,110	(100.0) 13,641,845

(4) 主な歳出（　）は構成比　（千円・%）

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
R４決算	(7.9) 995,414	(13.3) 1,672,453	(8.4) 1,055,998	(2.1) 267,622	(3.6) 458,065	(34.7) 4,376,702	(29.9) 3,772,433	(100.0) 12,598,687
R５決算	(5.6) 1,004,009	(8.8) 1,584,907	(5.8) 1,043,887	(2.0) 365,520	(2.1) 382,344	(51.7) 9,298,420	(24.0) 4,323,199	(100.0) 18,002,286
R６決算	(8.7) 1,093,653	(14.2) 1,780,568	(14.3) 1,790,915	(2.5) 316,114	(2.9) 363,828	(33.6) 4,220,381	(23.8) 2,985,405	(100.0) 12,550,864

(5) 税の徴収率（国民健康保険税除く）　（%）

	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち 市(町村)民税	現年課税分のうち 固定資産税
R６決算	98.0	24.4	96.2	98.7	97.6
R５決算	98.1	44.3	97.5	98.6	97.8

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園	認定こども園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学
256,959m	0㎡	119戸	－園 －人	1園 31人	－校 －人	－校 －人	1校 75人	－校 －人	－校 －人
老人ホーム	**公民館**	**集会施設**	**診療所**	**病院**	**道路改良率**	**道路舗装率**	**永久橋比率**	**上水道普及率**	**下水道普及率**
－所	2館	36所 2,430㎡	1所 0床	0院 0床	70.5％	76.1％	100.0％	84.1％	21.1％

公営企業(R６決算)　（　）は法適用企業にあっては経常損益、法非適用企業は実質収支（千円）

（法適用）　（法非適用）
水道事業（ ▲2,289）

主な郷土出身者

今後の主要課題

（震災以外）
○豊かな産業と新たな交流が生まれる村
○一人ひとりが輝き支え合う村
○学びと文化で未来を拓く村
○ともにつくる安心で安らぎが続く村

（震災関連）
○帰還困難区域をはじめ村全域の復興と発展、なりわいの再生・創出、暮らしの再建等
○これまでの復興までの歩みを次世代へ継承し、国内外へ強く発信

（特色ある施策）
○飯舘村「までいな心の復興」事業
○いいたて魅力向上発信事業
○子ども・子育て支援事業
○未来へつなぐ農業支援事業

（姉妹都市）

主な立地企業

㈱ハヤシ製作所、㈱菊池製作所、CRSスポーツ工業株式会社